

みんなのひろば

まちの話題を 紹介します



身近な話題を広報係(0771)68-0003へお寄せください。

南丹市美山町の北地区一帯には、かやぶき屋根の家が数多く残されており、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている、人気の観光スポットとして、年間70万人が訪れます。

今年も、貴重な文化財であるかやぶき民家を火災から守るため、集落内に設置されている放水銃の一斉点検が行われました。

午前11時、サイレンの音とともに、設置されている62基の放水銃が一斉に作動。あっという間にかやぶきの里は水のヴェールに包まれていました。

(5/21 かやぶきの里放水銃一斉点検・美山町)

「かやぶきの里を守る水のヴェール」



62基の放水銃から一斉に放水されました

「美山川に鮎のシーズンが到来」

(6/11 美山川鮎釣り解禁・美山町)



太公望の季節です

美山川に鮎釣りシーズンの季節がやってきました。早朝から、解禁を待ちかねていた釣り人たちがあちこちで長い竿を出して、友釣りを楽しんでいました。天候不順で水温が低かったため、例年に比べるとやや小型の鮎が多いという声も聞かれましたが、場所によっては15~17cmまでに育った鮎を40匹以上も釣り上げた人もありました。これから夏本番を迎える、美山川の風物詩です。

「新緑の美山ロードを駆け抜ける」

(5/21 美山サイクルロード・美山町)

国体京都府予選会を兼ねて行われる「美山サイクルロード」が、全国地域別自転車道路競走大会近畿地域大会や近畿高等学校自転車競技選手権大会とあわせた大会として、南丹市役所美山支所前をスタート・ゴールとするコースで開催されました。参加者は京阪神を中心に遠くは徳島県などから男女あわせて757人がエントリーしました。国道162号線にある九鬼ヶ坂峠を越える1周10.7kmの周回コースは、高低差が110mもあります。選手にとっては厳しい九鬼ヶ坂をどう攻略するかが勝敗を決めます。クラスごとに上位入賞者には美山特産の美山米や地鶏セットがプレゼントされ、表彰状とともに手渡されると、表彰会場に詰めかけた観客からも大きな歓声が上がっていました。

40歳以上の部では、地元在住で初めて出場した石田純之さんが見事優勝され大きな拍手を受けていました。

また、今大会からは小学校3年生から6年生がコース半周回(九鬼ヶ坂峠手前の関門がゴール)を競う種目ができ、市内外から参加した31人の子どもたちが、大人顔負けの走りを見せていました。



新緑の風を切り快走

お詫びと訂正 広報なんたん5月号の記事に次のとおり誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
13ページ... (誤)6月18日 (正)6月11日 14ページ... (誤)重要無形文化財 (正)重要無形民俗文化財